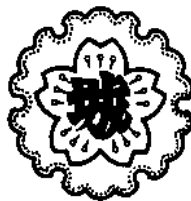


学校だより

済美



南砺市立城端小学校
令和6年5月24日

「自分から取り組む 城端っ子を目指して」

城端小学校では、行動目標を決めて教育活動に取り組んでいます。令和6年度の目標は3つです。

**eライブラリのドリル学習で
花を咲かせる子供**

**自分から毎日5人以上に
挨拶をする子供**

**とやま元気っこチャレンジでコ
インを250以上集める子供**

自分で目標を設定し、毎日タブレットを持ち帰り AI ドリルで予習や復習ができるようにしたり、県のサイトを活用しながら自分の力に合わせて体力づくりをしたりします。また、地域の中でも自分から挨拶する子供たちを育て、認めていきます。

この活動のキーワードは「自分から」です。子供たちをその気にさせることがポイントだと考え、学校では「できたこと」や「次の目標」を明らかにするように、授業の工夫をしたりチーム J のみんなで声かけをしたりしていきます。また、運動のポイントや学びのコツ等はしっかり学校で指導し、家庭学習に生かせるようにしていきます。

この1年、「もっとできるようになりたい」「頑張りたい」という子供の頑張りを目に見える形にしながら、目標に向かって取り組み、子供自身が『**できたを実感できる**』ようにしていきます。その様子は HP で紹介したり、7月と12月にアンケートを取り、結果を保護者の皆さんと共有したりしていきます。そして、チーム J みんなで笑顔を生み出せるようにしていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

教頭 嶋 倫子

< 6月の主な行事予定 >

- 3日(月) 集団登校・委員会③
- 4日(火) 5年生宿泊学習(～5日)
給食試食会
- 8日(土) 3年生交通安全教室(PTA活動)
- 10日(月) クラブ③・さわやかデー・学校集金
- 12日(水) プール清掃(6年生)
- 14日(金) 学習参観・引き渡し訓練
- 17日(月) 集団登校・委員会④
校内芸術鑑賞会
- 21日(金) プール開き
- 24日(月) 研修会
- 26日(水) 研修会
- 27日(木) クラブ④



< 7月の主な行事予定 >

- 1日(月) 集団登校・委員会⑤
- 6日(土) PTA 救急救命講習会(予定)
- 8日(月) クラブ⑤
- 10日(水) さわやかデー・学校集金
- 12日(金) 地区児童会・集団下校
- 13日(土) PTA わくわく体験教室(予定)
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) 集団登校
- 17日(水) 着衣泳
- 24日(水) 終業式・給食終了
- 25日(木) 夏季休業開始
保護者会(南山田・北野)
- 26日(水) 保護者会(城端・大鋸屋・菘谷)



ぽかぽかコラム 4年生の取組より

4年生は5月4日(土)に城端曳山祭(宵祭)で「城端祭」という曲を披露しました。

この活動は済美(総合的な学習の時間)や音楽科の時間を通して練習してきたものです。授業の始めに子供たちに「この歌を歌う意味は何だろう?」と問いかけました。すぐに答えを出せる子供は少なく、自分たちが「城端祭」を歌うことが当然であり、意味や目的を明確にしていなかった状態でした。

そんな時、ある一人の子供が「神様を城端に招待するためだと思います。」と話しました。それをきっかけに3年生の学習や身近な人へのインタビューで城端曳山祭を調べたことを参考に話し合いを進め、城端曳山祭で自分たちが「城端祭」を披露することの意味を明らかにしていきました。意味が分かると自分たちの活動の目的も明確になり、多くの子供たちが、自主的に歌詞の意味や歌い方のポイントを調べてきました。目当てを自分たちで考え、目的意識を確実にもちながら意欲的に活動していく様子は、とても素晴らしい姿でした。

曳山祭での経験を生かし、運動会の意味についても同様に考えて取り組みました。目的を明確にして活動している姿は、城端曳山祭から更に成長していました。行事が多い4年生は、成長のチャンスが多くあります。そのチャンスを生かせるように見守っていきます。

(4年学年主任 高口 和士)

教育活動から

< 1年生 給食当番を始める >



4月22日より、自分たちで給食の配膳をしています。がんばっていますね。

< 3年生 ギフチョウの卵探し >



< 2年生 図書館見学に行く >



図書館の見学に行きました。たくさん本を読みましょう。



水上先生に教えてもらい、ギフチョウの卵を探しました。大切に育ててくださいね。

eライブラリで学びを深めよう

今年度から南砺市より多大なご支援をいただいているタブレット学習を充実させるために、毎日持ち帰る予定になっています。タブレットの中には「eライブラリ」というAIドリルが入っており、いつでも開いて復習ができます。

取り組めば取り組むほど、アプリ内のたんぼぼが成長し、いずれは花が咲き、新たな種ができます。学習内容の定着を図るとともに、たんぼぼの成長を楽しみにしながら取り組むことができます。

5月2日に2年生以上でeライブラリの使用法や注意点、情報モラル指導を含めた「タブレット講習会」を行いました。タブレットを持ち帰り始めてもうすぐ1カ月になります。ご家庭での使用方法はいかがでしょうか。上手に使用すれば学習効率が上がります。お子さんがどのように取り組んでいるかの見守りをお願いします。



学びづくり部会 石崎 宏樹